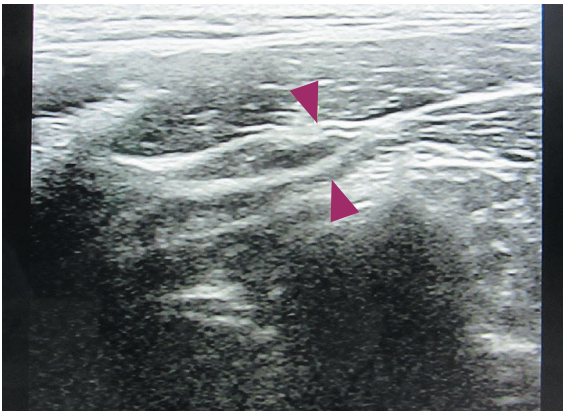
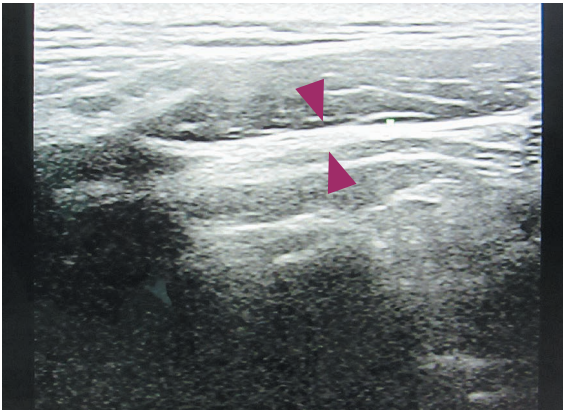


エコーガイド下による 筋膜リリース注射



【筋膜リリース注射】生理食塩水を注射して筋膜の癒着をはがし、肩こり等の痛みを緩和する。(左上) 筋膜リリース前(左下) 筋膜リリース後

骨折予防とリハビリの二本柱

「ただ長寿だけでなく、自分で歩いて、食事をとれる活動的で生き生きとした日常生活を送れるよう、骨や関節などの病気を予防・治療し、健康寿命を増進させる医療を目指したい」と中島浩芳院長。専門である膝疾患をはじめ整形外科全般の検査、治療、手術が行える苫小牧では数少ない有床診療所である。

高齢者に特に多い「骨粗鬆症」。この病気は骨がスカスカになり骨折しやすくなる。高齢者の骨折は日常生活動作(ADL)を低下させ、寝たきりになる危険性を高くする。骨粗鬆症の予防、早期発見、治療を行い、骨折を予防することが大切となる。そのため高精度の骨密度測定装置(DXA法)を導入し定期的な骨密度検査の実施等に取り組んでいる。リハビリにも重点を置き、パワー



人材と医療設備も充実のリハビリ室



骨折部の治癒を促進する超音波骨折治療器



理事長・院長
中島 浩芳

1989年愛知医科大学卒業。北海道大学整形外科入局後、美唄労災病院、釧路労災病院、市立札幌病院、同旭川病院、伊達日赤病院、岩見沢北翔会病院などを経て2008年4月光洋整形外科・内科・リハビリ院長に就任。2012年10月に現職就任。

リハ機器、ウォーターベッド(3台)など設備も充実。理学療法士、作業療法士、言語聴覚士計10人の専門スタッフが入院患者はもとより外来患者にも対応。膝・腰痛等の整形外科疾患への運動療法のほか、脳卒中後や神経難病のリハビリにも幅広く対応。入院患者の早期自宅復帰を目指し、日・祝日もリハビリを実施。また、デイケア、訪問リハビリ、居宅介護支援事業所を併設し、医療・介護の両面から高齢者の在宅生活を支援する。

「最新治療」を積極的に導入

最新治療にも取り組んでおり、肩こり等の痛みの治療で近年脚光を浴びているエコーを活用した「筋膜リリース注射」や、骨折治療への超音波骨折治療器の積極的な活用、脳卒中等によって生じる手足の筋肉のつっぱり(痙縮)の緩和に効果のあるポトックス治療等を行っている。

医療法人社団 生き生き会 **光洋いきいきクリニック**

☎(0144)71-2700

苫小牧市光洋町1丁目16番16号

ホームページ <http://www.ikiikikai.com/>

整形外科・内科・リハビリテーション科

診療時間/
整形外科 月・火・水・金 / 8:30~12:00 13:30~17:00
木・土 / 8:30~12:00
内科 月・火・木・金 / 9:00~12:00 13:30~17:00
水 / 9:00~12:00
休診日/
整形外科/日・祝日 内科/土・日・祝日

